

令和2年3月19日



名古屋港管理組合

## 令和元年名古屋港港湾統計速報

### (概況)

入港船舶は、隻数が32,573隻(前年同期比2.5%減)、総トン数が2億3,371万トン(同1.6%減)と、隻数、総トン数ともに前年実績を下回った。

総取扱貨物量は、1億9,440万トン(同1.1%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は自動車部品、産業機械等が減少し、5,285万トン(同1.6%減)、輸入もLNG(液化天然ガス)、鉄鉱石等の減少により7,353万トン(同3.2%減)とともに前年実績を下回り、全体では1億2,638万トン(同2.5%減)と前年実績を下回った。

また、内貿貨物では、移出は揮発油、その他の石油の増加により3,572万トン(同1.7%増)、移入は完成自動車、鋼材の増加により3,230万トン(同1.6%増)とともに前年実績を上回り、全体で6,802万トン(同1.6%増)と前年実績を上回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は自動車部品等の減少により2,404万トン(同3.2%減)、輸入は衣服・身廻品・はきもの等の減少により2,405万トン(同2.6%減)とともに前年実績を下回り、全体で4,808万トン(同2.9%減)と前年実績を下回った。

コンテナ取扱個数は、外貿コンテナは265万TEU(同1.9%減)となり前年実績を下回った。内貿コンテナは20万TEU(同10.6%増)となり、外内貿合わせて284万TEU(同1.1%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位5ヶ国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の減少により615万トン(同9.4%減)、アメリカが完成自動車等の増加により452万トン(同3.3%増)、アラブ首長国が非金属鉱物等の減少により410万トン(同1.5%減)、タイが再利用資材等の減少により253万トン(同1.8%減)、オーストラリアが完成自動車等の減少により232万トン(同2.0%減)となった。

一方、輸入においては、中国が鉄鉱石等の増加により1,408万トン(同3.8%増)、オーストラリアが鉄鉱石等の減少により1,323万トン(同7.7%減)、アメリカがLNG(液化天然ガス)等の増加により558万トン(同5.6%増)、カタールがLNG(液化天然ガス)等の減少により463万トン(同34.1%減)、マレーシアがLNG(液化天然ガス)等の増加により393万トン(同3.1%増)となった。

お問い合わせ先

企画調整室統計センター(担当:長谷川・久米)

TEL 052-654-8019

# 令和元年 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	令和元年		平成30年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	32,573	233,712,153	33,404	237,613,594	97.5	98.4
外航船舶	7,753	192,365,105	8,008	197,813,120	96.8	97.2
内数 コンテナ船	3,993	87,064,372	4,133	89,647,200	96.6	97.1
内航船舶	24,820	41,347,048	25,396	39,800,474	97.7	103.9

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量	数量		数量		前年比 (%)		
総数	194,401,895		196,592,791		98.9		
外貨	計(トン)	126,377,136	129,648,712		97.5		
	輸出	52,851,392	53,710,977		98.4		
	輸入	73,525,744	75,937,735		96.8		
内貨	計(トン)	68,024,759	66,944,079		101.6		
	移出	35,724,741	35,143,655		101.7		
	移入	32,300,018	31,800,424		101.6		
コンテナ計	トン数	計(トン)	48,707,014	50,157,789		97.1	
		輸移出	24,474,012	25,267,715		96.9	
		輸移入	24,233,002	24,890,074		97.4	
	個数	計(TEU)	2,844,004	2,876,263		98.9	
		輸移出	1,426,735	1,439,219		99.1	
		輸移入	1,417,269	1,437,044		98.6	
外貨コンテナ	トン数	計(トン)	48,083,466	49,514,715		97.1	
		輸出	24,036,589	24,835,591		96.8	
		輸入	24,046,877	24,679,124		97.4	
	個数	計(TEU)	2,648,660	2,699,626		98.1	
		輸出	1,389,076	1,400,634		99.2	
		輸入	1,259,584	1,298,992		97.0	
内貨コンテナ	トン数	計(トン)	623,548	643,074		97.0	
		移出	437,423	432,124		101.2	
		移入	186,125	210,950		88.2	
	個数	計(TEU)	195,345	176,637		110.6	
		移出	37,660	38,585		97.6	
		移入	157,685	138,052		114.2	
フェリー貨物(内貨内数)	一般乗用車(台)	計(台)	21,828	19,500		111.9	
		移出	10,758	9,442		113.9	
		移入	11,070	10,058		110.1	
	一般貨物車(台)	計(台)	39,271	39,275		100.0	
		移出	19,925	20,272		98.3	
		移入	19,346	19,003		101.8	
	その他貨物	計(トン)	435,080	456,640		95.3	
		移出	282,930	310,480		91.1	
		移入	152,150	146,160		104.1	

## 外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	52,851,392	98.4	合 計	73,525,744	96.8
完成自動車	26,280,966	101.1	LNG(液化天然ガス)	15,922,618	95.3
自動車部品	10,031,099	96.5	鉄鉱石	10,232,205	93.8
産業機械	2,914,328	90.6	原油	8,191,543	108.6
鋼材	2,163,430	91.5	石炭	5,579,106	98.5
その他化学工業品	1,644,770	100.2	衣服・身廻品・はきもの	2,898,394	98.1
その他	9,816,799	97.2	その他	30,701,878	95.4

## 外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	52,851,392	98.4	合 計	73,525,744	96.8
中国	6,149,732	90.6	中国	14,081,988	103.8
アメリカ	4,524,187	103.3	オーストラリア	13,232,419	92.3
アラブ首長国	4,099,488	98.5	アメリカ	5,575,527	105.6
タイ	2,531,008	98.2	カタール	4,631,068	65.9
オーストラリア	2,323,001	98.0	マレーシア	3,927,270	103.1
その他	33,223,976	99.4	その他	32,077,472	100.5

## 内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	35,724,741	101.7	合 計	32,300,018	101.6
完成自動車	23,217,400	99.5	完成自動車	14,474,077	108.6
揮発油	1,595,934	124.4	鋼材	4,739,258	100.9
その他の石油	1,498,752	128.0	化学薬品	1,742,627	95.0
鉄鋼	1,325,343	89.5	揮発油	1,677,109	98.7
重油	1,173,960	119.6	セメント	1,605,242	95.0
その他	6,913,352	100.1	その他	8,061,705	94.3

## 内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	35,724,741	101.7	合 計	32,300,018	101.6
仙台塩釜	7,077,193	102.5	中津	3,693,840	142.9
苫小牧	5,726,802	101.1	仙台塩釜	3,688,522	96.1
千葉	4,122,536	109.2	水島	3,153,646	109.3
川崎	3,096,804	98.4	苫小牧	2,214,836	97.1
横浜	1,840,704	110.4	四日市	2,182,362	90.4
その他	13,860,702	99.1	その他	17,366,812	97.6

## 外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	24,036,589	96.8	合 計	24,046,877	97.4
自動車部品	10,027,814	96.6	衣服・身廻品・はきもの	2,898,394	98.1
産業機械	2,525,593	90.8	自動車部品	2,102,199	96.0
完成自動車	1,966,436	100.8	輸送用容器	1,871,082	103.0
その他化学工業品	1,644,602	100.2	電気機械	1,728,407	95.6
ゴム製品	1,207,498	113.8	その他化学工業品	1,580,049	95.2
その他	6,664,646	95.0	その他	13,866,746	97.3

## 外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比(%)	国・地域名	トン数	前年比(%)
合 計	24,036,589	96.8	合 計	24,046,877	97.4
中国	5,111,636	88.7	中国	10,495,349	98.7
アメリカ	3,223,556	102.1	ベトナム	1,556,512	109.7
タイ	1,901,806	99.6	台湾	1,405,703	93.3
アラブ首長国	981,344	128.4	タイ	1,366,800	97.3
ベトナム	894,808	104.7	アメリカ	1,365,194	96.4
その他	11,923,439	96.2	その他	7,857,319	94.7

## 内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

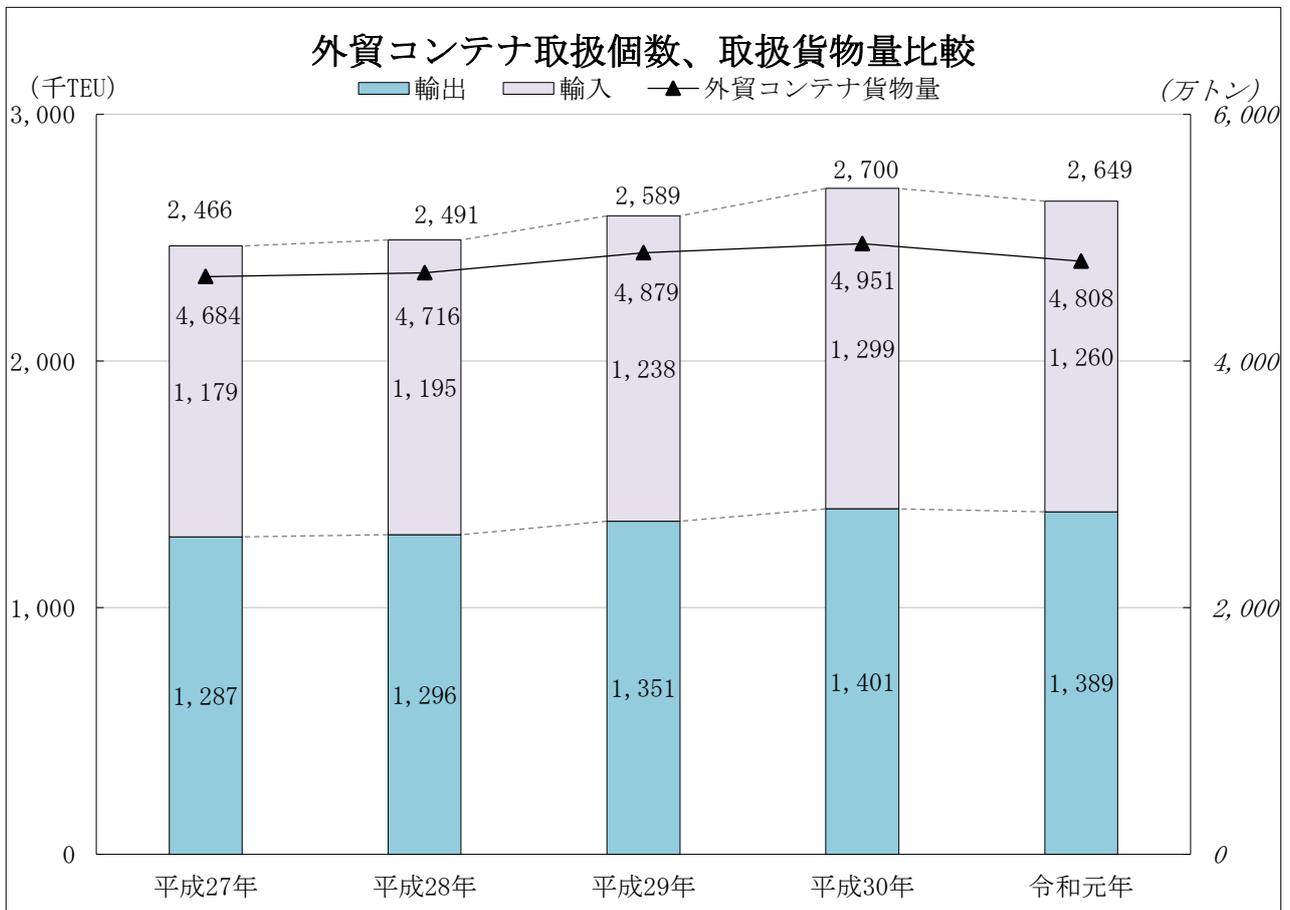
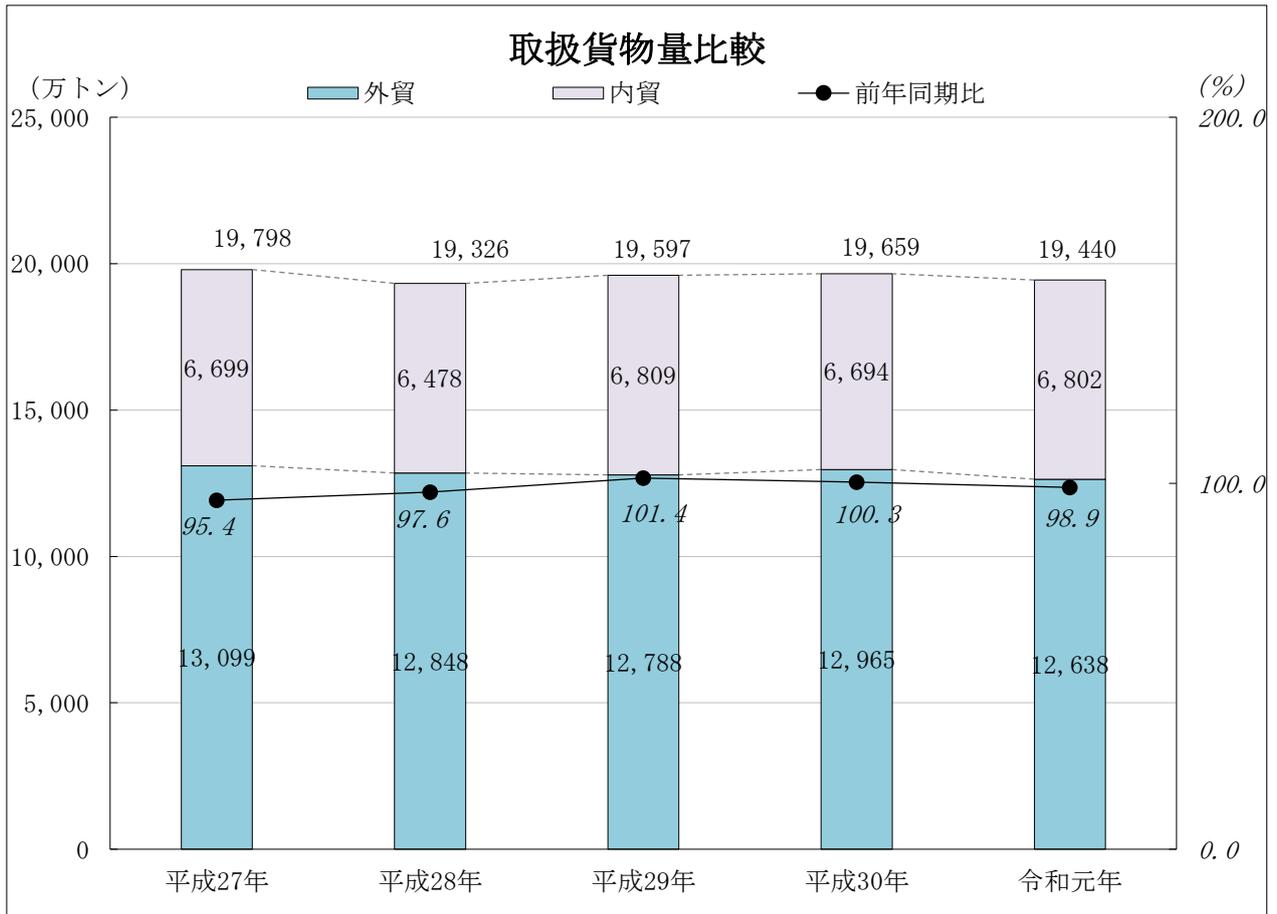
(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比(%)	品 種	トン数	前年比(%)
合 計	437,423	101.2	合 計	186,125	88.2
自動車部品	350,144	98.7	自動車部品	132,688	119.6
家具装備品	49,391	80.4	輸送用容器	15,065	135.1
動植物性製造飼肥料	21,010	210100.0	動植物性製造飼肥料	10,089	73.6
取合せ品	6,338	195.0	製造食品	7,215	49.2
その他製造工業品	2,550	791.9	その他食料工業品	3,400	105.4
その他	7,990	64.6	その他	17,668	30.8

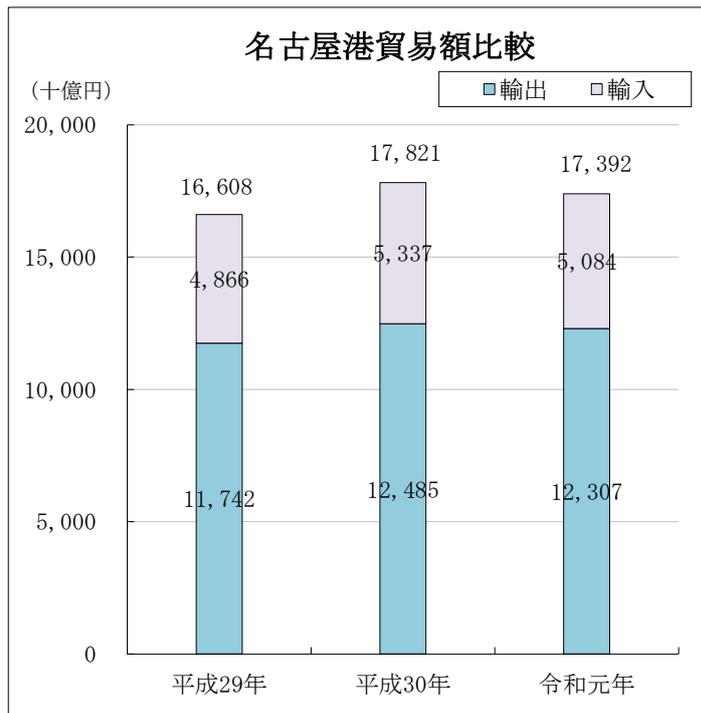
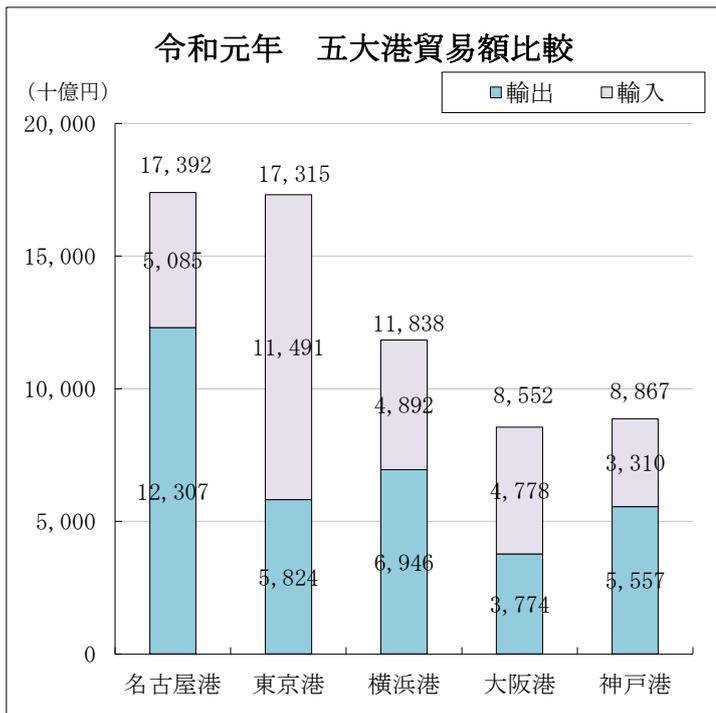
## 内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比(%)	港 名	トン数	前年比(%)
合 計	437,423	101.2	合 計	186,125	88.2
東京	199,939	129.2	横浜	123,297	118.3
横浜	146,703	76.2	東京	45,427	56.8
川崎	50,370	76.0	神戸	8,154	319.0
神戸	23,062	420.7	清水	3,265	570.8
那覇	15,318	149.6	四日市	2,664	全増
その他	2,031	72.3	その他	3,318	14.1



(参考) 確定値



### 五大港貿易額比較表

令和元年

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比 (%)	全国 構成比 (%)
名古屋港	令和元年	12,306,759	35.8%	16.0%	5,084,883	17.2%	6.5%	17,391,642	27.2%	11.2%
	平成30年	12,484,522	34.4%	15.3%	5,336,835	17.7%	6.5%	17,821,357	26.8%	10.9%
	前年比 (%)	98.6%			95.3%			97.6%		
東京港	令和元年	5,823,726	16.9%	7.6%	11,491,331	38.9%	14.6%	17,315,057	27.1%	11.1%
	平成30年	6,039,750	16.6%	7.4%	11,656,455	38.7%	14.1%	17,696,206	26.6%	10.8%
	前年比 (%)	96.4%			98.6%			97.8%		
横浜港	令和元年	6,946,128	20.2%	9.0%	4,891,967	16.6%	6.2%	11,838,095	18.5%	7.6%
	平成30年	7,718,697	21.3%	9.5%	4,753,762	15.8%	5.7%	12,472,459	18.8%	7.6%
	前年比 (%)	90.0%			102.9%			94.9%		
大阪港	令和元年	3,774,242	11.0%	4.9%	4,778,131	16.2%	6.1%	8,552,373	13.4%	5.5%
	平成30年	4,242,687	11.7%	5.2%	4,971,306	16.5%	6.0%	9,213,994	13.9%	5.6%
	前年比 (%)	89.0%			96.1%			92.8%		
神戸港	令和元年	5,557,149	16.2%	7.2%	3,310,343	11.2%	4.2%	8,867,491	13.9%	5.7%
	平成30年	5,819,818	16.0%	7.1%	3,438,548	11.4%	4.2%	9,258,366	13.9%	5.6%
	前年比 (%)	95.5%			96.3%			95.8%		
五大港計	令和元年	34,408,004	100.0%	44.7%	29,556,655	100.0%	37.6%	63,964,659	100.0%	41.1%
	平成30年	36,305,475	100.0%	44.6%	30,156,906	100.0%	36.5%	66,462,381	100.0%	40.5%
	前年比 (%)	94.8%			98.0%			96.2%		
全国計	令和元年	76,931,665		100.0%	78,599,510		100.0%	#####		100.0%
	平成30年	81,478,753		100.0%	82,703,304		100.0%	#####		100.0%
	前年比 (%)	94.4%			95.0%			94.7%		

財務省資料による

## 令和元年港湾統計速報（解説）

### 1 入港船舶

- ・入港船舶の総数は、前年比で隻数は2.5%減少し、総トン数も1.6%減少した。
- ・このうち外航船舶については、隻数、総トン数ともに前年比を下回った。
- ・外航コンテナ船については、隻数、総トンともに前年比を下回った。
- ・内航船舶については、隻数は前年比を下回り、総トン数は前年比を上回った。

### 2 取扱貨物量

- ・総取扱貨物量は1億9,440万トン、前年比1.1%減となった。
- ・外貿は、輸出で自動車部品、産業機械等が減少し、前年比を下回った。輸入は、原油は増加したが、LNG（液化天然ガス）、鉄鉱石が減少し、前年比を下回った。外貿全体では1億2,638万トン、前年比を下回った。内貿は移出入で増加し、内貿全体では6,802万トン、前年比1.6%増となった。
- ・コンテナ取扱個数は284万TEU、前年比1.1%減となった。そのうち、外貿コンテナ取扱個数は、前年比1.9%減となった。

#### （1）外貿貨物

- 輸出
- ・完成自動車は、ベルギー、アメリカ等で増加し、前年比28万トン増（1.1%増）となった。
  - ・自動車部品は、中国、オランダ等で減少し、前年比36万トン減（3.5%減）となった。
  - ・産業機械は、中国、タイ等で減少し、前年比30万トン減（9.4%減）となった。

- 輸入
- ・LNG（液化天然ガス）は、カタール、インドネシア等で減少し、前年比78万トン減（4.7%減）となった。
  - ・鉄鉱石は、オーストラリア、ブラジル等で減少し、前年比68万トン減（6.2%減）となった。
  - ・原油は、サウジアラビア、アラブ首長国等で増加し、前年比65万トン増（8.6%増）となった。

#### <上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、再利用資材等の減少により前年比64万トン減（9.4%減）となった。
  - ・アメリカは、完成自動車等の増加により前年比15万トン増（3.3%増）となった。
  - ・アラブ首長国は、非金属鉱物等の減少により前年比6万トン減（1.5%減）となった。

- 輸入
- ・中国は、鉄鉱石、輸送用容器等の増加により前年比 52 万トン増 (3.8%増) となった。
  - ・オーストラリアは、鉄鉱石等の減少により前年比 110 万トン減 (7.7%減) となった。
  - ・アメリカは、LNG (液化天然ガス) 等の増加により前年比 30 万トン増 (5.6%増) となった。

## (2) コンテナ貨物

### 外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、中国、中国 (ホンコン) 等で減少し前年比 36 万トン減 (3.4%減) となった。
  - ・産業機械は、中国、タイ等で減少し、前年比 26 万トン減 (9.2%減) となった。
  - ・完成自動車は、アラブ首長国等で増加し、前年比 2 万トン増 (0.8%増) となった。
- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、中国、シンガポール等で減少し、前年比 6 万トン減 (1.9%減) となった。
  - ・自動車部品は、中国 (ホンコン)、中国等で減少し、前年比 9 万トン減 (4.0%減) となった。
  - ・輸送用容器は、タイ、中国等で増加し、前年比 5 万トン増 (3.0%増) となった。

### <上位国>

- 輸出
- ・中国は、自動車部品、再利用資材等が減少し、前年比 65 万トン減 (11.3%減) となった。
  - ・アメリカは、ゴム製品等が増加し、前年比 7 万トン増 (2.1%増) となった。
  - ・タイは、再利用資材等が減少し、前年比 1 万トン減 (0.4%減) となった。
- 輸入
- ・中国は、衣服・身廻品・はきもの、金属製品等が減少し、前年比 14 万トン減 (1.3%減) となった。
  - ・ベトナムは、自動車部品、衣服・身廻品・はきもの等が増加し、前年比 14 万トン増 (9.7%増) となった。
  - ・台湾は、金属製品等が減少し、前年比 10 万トン減 (6.7%減) となった。

### (3) 内貿貨物

移出 ・完成自動車は、北九州（門司）、水島等で減少し、前年比 11 万トン減（0.5%減）となった。

・揮発油は、千葉、徳山下松（徳山）等で増加し、前年比 31 万トン増（24.4%増）となった。

移入 ・完成自動車は、中津、水島等で増加し、前年比 114 万トン増（8.6%増）となった。

・鋼材は、姫路、鹿島/茨城等で増加し、前年比 4 万トン増（0.9%増）となった。

### (4) 貿易額

・名古屋港の令和元年の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 2 位、合計では前年比 2.4%減の 17 兆 3,916 億円で第 1 位となった。

・貿易黒字額は前年比 1.0%増の 7 兆 2,219 億円で五大港中 1 位となった。